

平成24年度 第4回教育研究評議会議事録

日 時 平成24年7月18日（水）14時30分～16時20分

場 所 情報学部大会議室

出席者 伊東、石井、碓氷、柳澤、山崎、浅利、船橋、杉山、佐藤、寺村、今野、梅澤、塩川、荒川、酒井、西原、増田、青山、塩尻、東郷、佐古、星野、鈴木、渡邊修、糠谷、永津、渡邊尚、田中、三村、村井、加藤の各評議員

欠席者 國宗評議員

陪席者 大戸、徳山の各監事
中村、佐藤、木村の各学長補佐
山本保健センター所長

I 議事録の承認について

平成24年度第3回教育研究評議会議事録（案）を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 静岡大学人材システム改革推進本部会議規則の制定について

碓氷委員から、人材システム改革を全学的に推進するための標記会議規則の制定及び標記会議の下に博士キャリア開発支援センターを置くことについて、資料1により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

2 東日本大震災による検定料の特別措置に関する規則の制定等について

学務部長から、東日本大震災により被災した本学入学志願者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため同規則を制定すること等について、資料2により説明があり、審議の結果、同規則中、附則第2項を削除することとしたほかは、原案どおり承認した。

なお、議長から、本件については、経営協議会に付議（メール審議）するとの発言があった。

3 国立大学法人静岡大学学則の一部改正について

総務部長から、人文学部の人文社会科学部への名称変更に伴い改正した学則の附則に、人文学部に関する規定を追加する学則の一部改正について、資料3により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

4 国立大学法人静岡大学理事規則の一部改正について

総務部長から、学長の任期と理事の任期との整合性を図ることに伴う標記規則の一部改正について、資料4により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

5 静岡大学情報戦略委員会規則の一部改正について

碓氷委員から、附属図書館のもつ学術情報の重要性に鑑み、学術情報部長を静岡大学情報戦略委員会構成員とすることに伴う標記規則の一部改正について、資料5により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

6 「色づけ」教員の取扱いについて

石井委員から、前回本会議での意見を踏まえた「色づけ教員」の取扱いについて、資料6により説明があった後、種々意見交換を行い、原案どおり承認した。

なお、議長から、本件については、①対応可能な部局は直ちに調整を開始願うこと、②大学教育センター会議において、各部会及び分野別分科会に対応を依頼する予定であることの発言があった。

(意見交換で出された主な意見)

- 「共通教育責任分担指数」の端数(0.5)を解消するための方策(人件費の1/4を移算する等)を検討いただきたい。
- 「全学的な教育マネジメント体制の強化」の方策については、大学教育センターの部会及び分野別分科会の活性化、大学教育企画室会議を強化すること等が考えられる。
- 「共通教育責任分担指数」の解消については、学部毎個別に調整を行う。
- 非常勤講師の枠について、来年度は例外的に増加することが想定されるが、第2期中期計画中は現状の枠を維持する。

7 グリーン科学技術研究所設置準備室の設置について

碓氷委員から、「グリーン科学技術研究所」の設置に当たり、運営体制等について検討を進めていくための、標記設置準備室の設置について資料7により説明があった。

続いて、種々意見交換を行い、原案どおり承認した。

なお、議長から、①「教授会や部局内委員会等の研究所の運営体制」及び「発足時の採用人事」については、検討を急ぐ必要があること、②「研究目標・研究戦略」については、同設置準備室で検討した後、外部からの意見を聴取したい旨の発言があった。

(意見交換で出された主な意見)

- 教授会、部局内委員会の枠組みについては、新電子工学研究所も共通の課題であり「研究所設置・創造改組等準備委員会」で検討し、細部について本準備室で検討を行う必要がある。
- 本研究所の設置目的、教育面とのかかわり等について、明確なメッセージを示していただきたい。

8 教員の休職について

梅澤委員から、現在病気休暇中の附属浜松中学校教諭について、引き続き

療養の必要性があることから、平成24年7月30日から平成24年8月26日までの間休職とすることの提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

Ⅲ 報告事項

1 企画戦略会議報告

議長から、第4回企画戦略会議（H24.7.4）について、資料8により報告があった。

2 経営協議会報告

議長から、第2回経営協議会（H24.6.22）について、資料9により報告があった。

3 平成23年度決算について

山崎委員から、平成23年度決算のポイント等について、資料10により報告があった。

なお、委員から、監事が作成した監査報告書の解釈（他大学との比較等）について質問があり、次回以降の本会議において監事から説明することとした。

また、委員から、決算状況について、本学の予算規模としての評価や対前年度の増減要因等について、わかり易い資料を提供願いたいとの要望があり、次回本会議開催前までに送付することとした。

4 平成23年度目的積立金（決算剰余額）について

山崎委員から、平成23年度目的積立金（決算剰余額）の部局への配分等について、資料11により説明があった。

5 ゴメルステート大学（ベラルーシ共和国）との大学間交流協定（更新）の締結について

6 カセサート大学（タイ王国）との大学間交流協定（更新）の締結について

村井委員から、標記大学間交流協定（更新）の締結について、資料12及び資料13により報告があった。

7 教員採用等報告について

議長から、教育学部2件の教員の採用等報告について、資料14により報告があった。

Ⅳ その他

1 2012年夏期FD講演会について

佐藤学長補佐から、標記講演会の開催について、資料15により案内があった。

以上